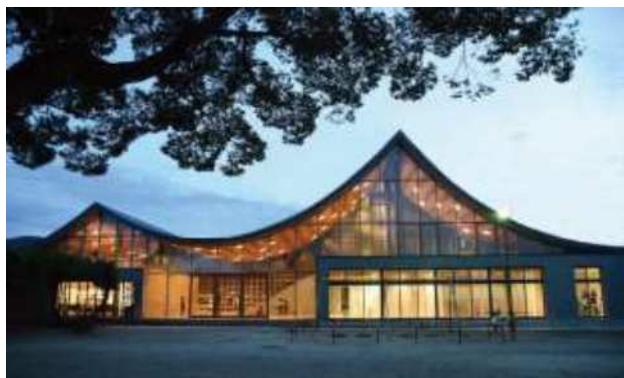


知立の寺子屋

知立市山町茶碓山19



構造／地上2階建 鉄骨造+木造
敷地面積／997.76m² 建築面積／536.80m²
延床面積／744.70m²
木梁／歐州赤松集成材
材厚105mm 材幅65.9~220.6mm
材長約1.5m
施主／株式会社FUJI
設計／MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO
施工／小原建設



グローバルに事業展開する地元企業による地域貢献施設

地域の児童を預かるイングリッシュアフタースクール

「teracoya THANK」、地域の憩いの場となるカフェ「thirtynine cafe」からなる複合施設。運営は産業用ロボットメーカーである株式会社 FUJI。

旧東海道39番目の宿場町でありこの地域にある古くからの寺社とともに、普遍的に存在するようS造+木造でデザイン性のある建物とした。

デザインの特徴としては、ダイナミックに垂れ下がった屋根と20mスパンの大空間を木質で実現させたこと。これにより、地域に開かれた‘街の大屋根’として活用されている。

